

令和5年度

学校教育活動の評価（3学期）

1学期 2学期 3学期

① 規律ある学習活動で、基礎学力を定着させる。	「私語」と「学習のつぶやき」を区別するなど学習規律を確立・徹底し、「読み・書き・計算」を中心とした基礎学力を向上させることができたか。	2.8	3.1	2.8
② 児童が学習の主体となる授業をつくる。	「ひ・か・わ」型学習に基づき授業をコーディネートし、児童が主体となって対話する授業をつくることができたか。	2.8	3.1	2.8
③ 家庭学習を充実し、学習習慣を身につけさせる。	一人一台端末（タブレットPC）を有効活用するなど、多様な家庭学習によって家庭学習習慣を確立させることができたか。	2.5	3.2	2.5
④ 人権尊重（なかまづくり）の精神に立った学校づくりを展開する。	人権教育年間指導計画による実践を重ねるとともに、心に響く人権教育的取組を行い、自他の人権を大切にすることができる児童を育成することができたか。	3.1	3.0	3.1
⑤ 道徳科の授業を充実する。	多様で効果的な指導と児童の成長を促す評価を大切にされた道徳科の授業づくりを行うことができたか。	2.8	3.3	2.8
⑥ 多様性を認め、互いに尊重し合うことができる児童を育成する。	ユニバーサルデザインや合理的配慮を意識した教育実践を行い、日々の積極的生徒指導で思いやりにあふれた児童を育成することができたか。	2.9	3.4	2.9
⑦ 意欲的に活動ができるように児童の心身を整えさせる。	家庭や行政、専門機関等と連携・協働し、すべての児童に基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）を身に付けさせることができたか。	3.3	3.2	3.3
⑧ 体育科の授業を充実し、児童の体力を向上させる。	体育科の授業において、運動の楽しさを味わわせるとともに、補強運動に取り組み、体力の向上を図ることができたか。	3.4	3.4	3.4
⑨ CSや地域学校協働本部と連携した教育活動を充実する。	CSや地域学校協働本部と学校をつなぎ、「地域とともにある学校づくり」をさらに進めるとともに、地域住民と協働した教育活動を展開できたか。	3.6	3.6	3.6
⑩ キャリア教育の視点で起業体験活動を充実する。	児童の資質・能力を高める教科横断的なカリキュラムを確立し、社会に開かれた教育課程を実現することができたか。	2.8	3.4	3.5
3学期 自由記述	○3学期はいきいき感謝祭もあり、地域との連携がよくできた。			